

ETHER/G703 CONV V.11タイプ (3092X)

概要

ETHER/G703 CONV V.11タイプ (3092X)は対向で使用し、Ethernet網をマイクロ無線機のV.11インタフェース(DSC等)を使用して延長を行う装置です。

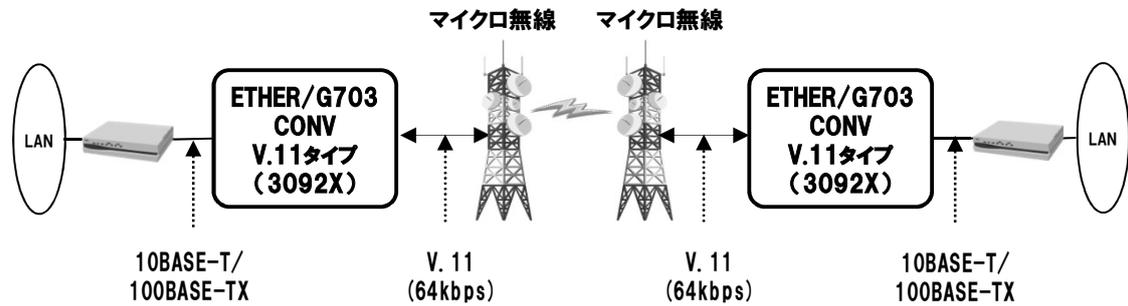
外観



特長

- V.11側の伝送速度は、64kbpsに対応しています。
- Ethernet側は10M/100Mの速度が選択でき、通信方式も全二重/半二重が選択できます。また、オートネゴシエーション/固定の設定が可能です。
- 最大転送パケットは1916byteで、VLAN (IEEE802.1Q) 対応のフレームも転送できます。
- Ethernet側はストア・アンド・フォワード方式により、不要パケットを破棄してネットワークの効率を向上させます。
- Ethernet側はフロー制御(全二重時:PAUSE)に対応しています。
※10M/半二重設定時にはフロー制御(バックプレッシャー)は対応していません。
- MACアドレス学習は行いません。
- V.11側異常でEthernet側のリンクをダウンさせる警報転送機能があります。
- 対向装置のEthernet側リンク未確立時、自局装置のEthernet側リンクをダウンさせるリンク状態転送機能があります。
- 装置故障や回線障害が発生した場合、警報ランプの点灯と警報を出力します。
- 装置前面から、V.11回線のリモートループ試験が可能です。
- 交流/直流両タイプの電源に対応しているため、設置場所を選びません。
- 19インチシェルフ(19-10D)に3台まで実装することができます。

使用例



主な仕様

項目		仕様
伝送路側	速度	64kbps
	電気IF	V.11
	信号回線数	1回線(送受信)
	クロック入出力数	入力:受信データ用 1ライン 出力:送信データ用 1ライン ^{※1}
	物理IF	D-Sub 15pin
Ethernet側	インタフェース	10BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3(10M)及びIEEE802.3u(100M)準拠)
	速度	10Mbit/s、100Mbit/s(全二重/半二重)、オートネゴシエーション
	フロー制御	Pause(IEEE802.3x)
	最大転送パケット長	1916byte
警報出力	回線数	1回線
	電気インタフェース	無電圧ループ [°] 接点または地気接点
	出力数	3出力(EQP/ETHER/LINE 各1接点)
	物理インタフェース	RJ-45
使用電源		AC100V±10%(50Hz/60Hz) またはDC-24V/-48V(DC-19V~DC-54V)
最大消費電力		約10W
質量		約2kg
寸法		140(W)mm x 52(H)mm x 210(D)mm (但し、突起物は除く)
環境条件		温度0~40°C/湿度30~85%(但し、結露しないこと)

※1: 設定により、送信データ用のクロックを”入力”にすることも可能です。

主な導入先

通信事業者、公共/公益事業者、官公庁